

大阪府立出来島支援学校 開校準備室だより

できじまガジン

第4号

【ニュース：標準服を紹介します！】

「学校が標準的と考える登下校服のことを『標準服』とよびます。」と前号でお伝えしましたが、今回はその標準服を紹介します。ブレザー、シャツにスラックスを合わせるのがⅠ型、プリーツスカートに合わせるのがⅡ型です。シャツに合わせるのはネクタイまたはリボンです。

本校の『標準服』の特徴は、組み合わせが選べるという点です。性別にかかわらず、スラックスでもスカートでも、ネクタイでもリボンでも、生徒が好きな方を選べます。標準服は、上下とも紺色ですが、黒やグレーなど、上下異なる色を合わせてもいいです。もちろん、現在の学校の制服が気に入っていてそのまま着たいというのもOKです。学校生活、集団生活を送るうえで、自分が着て「かわいいな」「かっこいいな」と思えて、まわりの人も不快にしない、中学生、高校生として適切な服装であればいいですよ。



Ⅰ型



Ⅱ型

【トピックス：『できじまチャチャチャ』とは？】

キャリア教育では、それぞれの段階、様々な場面で機会(chance)、挑戦(challenge)、選択(choice)が用意されていることが重要です。子どもたちにとって多くの学ぶ機会があり、様々なことに挑戦し、自分で選択して(道を切り拓いて)いくことを繰り返す中で、子どもたちは、自分の持っている力に気づき、自信をつけ、役に立ちたい、働きたいという思いを膨らませていくものだと考えています。そんな子どもたちを全力で応援したいという気持ちと、機会、挑戦、選択の英語の頭文字CHを3つつなげたものが、本校のキャリア教育のコンセプト『できじまチャチャチャ』です。子どもたちが選択できる標準服も、このコンセプトから生まれたものです。

【校長だより】

2/22、2/26、2/27の転学者説明会でも、標準服には多くの保護者が関心を示されていました。「組み合わせが選べる」「量販店のものと合わせられるので価格帯も選べる」というコンセプトに共感いただけたようです。量販店のものだと、洗い替えを複数枚、用意しやすいですね。登校服は、毎日着る服ということで、子にとっても、親にとっても、「センタク(選択・洗濯)できる」ことが何より！ということです。おあとがよろしいようで。